

愛産研 ニュース

愛産研ニュース

平成19年7月5日発行

No.64

編集・発行

愛知県産業技術研究所 企画連携部

〒448-0003 刈谷市一ツ木町西新割

TEL 0566(24)1841・FAX 0566(22)8033

URL <http://www.aichi-inst.jp/>

E-mail info@aichi-inst.jp

7 月号
2007

今月の内容

トピックス

技術紹介

- ・織物とグラフ理論
- ・染色排水中の汚濁物質の軽減について
- ・固体高分子型燃料電池用電極触媒層の作製技術
- ・層間架橋粘土の開発

お知らせ

〈トピックス〉

● 第32回工業技術研究大会（情報科学研究交流会2007）を開催しました

当研究所が昨年度に実施した研究の成果を発表する「第32回工業技術研究大会」を6月13日（水）、14日（木）に愛知県技術開発交流センターで開催しました。大会初日には、当研究所と愛知県立大学との連携による「情報科学研究交流会2007」を併催しました。会場では、発表会及びポスターセッションで機械、金属、化学、情報、電子、セラミックス、木材など各分野での研究成果を紹介し、2日間で約300名の方々に参加していただきました。



● 熱に強く割れにくい『バイオマス食器』を開発しました

当研究所では、トウモロコシなどから製造されるポリ乳酸、ホタテ貝殻、粘土を組み合わせることにより、熱に強く割れにくい食器を開発しました。この食器は、バイオマスを原料としているため環境に優しく、また、熱にも強いので電子レンジで使用できるという特徴を持っています。研究開発の内容は、新聞やテレビにおいて多く報道されました。



● タッチセンサになる織物を開発しました

当研究所尾張繊維技術センターでは、押されたことを検知できるタッチセンサ織物を開発しました。この織物は、電気的なスイッチとして使用することができるうえ、見た目、手触りとも一般的な布地と同じ風合いを持つことから、家電製品やインテリアなどの生活用品分野、医療・福祉分野など、人と接する場面での利用が期待されます。また、将来的にはウェアラブルコンピュータなど次世代分野での活用も可能と考えられます。